



東音竹内さくら

はじめての  
長唄



出演

- 唄 東音竹内さくら  
三味線 東音河野文・東音岩崎香織  
囃子 廬慶順・島村聖香  
笛 望月美沙輔

演奏予定曲

- 花見踊  
雨の四季  
勝三郎連獅子 ほか

2012

**3/4(日) 14:00開演 (13:30開場) ゆめたろうプラザ 響きホール 全席自由**

チケット料金 前売 ¥500 / 当日 ¥600

チケット発売 11/26(土) ゆめたろうプラザにて

- ・電話予約は11/27(日)からゆめたろうプラザ TEL 0569-74-1211
- ・車椅子席をご利用の方は事前にご予約ください
- ・未就学児の入場はご遠慮ください
- ・託児あり (1歳半以上/1名500円/定員10名まで/要予約 2/22(水)まで)
- ・町内送迎車あり (名鉄知多武豊駅・JR武豊駅経由/片道100円/要予約 2/22(水)まで)



主催 NPOたけとよ 武豊町教育委員会

問合せ ゆめたろうプラザ (武豊町民会館)  
〒470-2555 愛知県知多郡武豊町大門田11番地  
TEL 0569-74-1211 FAX 0569-74-1227  
休館日: 月曜日(祝日の場合翌平日) 及び年末年始  
受付時間: 9:00 ~ 21:00  
<http://www.town.taketoyo.lg.jp/kaikan/index.html>

今回出演の長唄演奏家は、女子東音会の若手同人による長唄入門コンサートです。初めての方にも楽しんでいただけるようなプログラムと解説で、江戸長唄の世界にいざないます。

## 長唄 東音会 とは

長唄東音会を多くの方に知って頂き、演奏会にお越し頂く事を願ってホームページを開設しています。

「東音会」とはどんな演奏団体なのか。そしてどんな演奏活動をしているのか、をご理解頂く為には、東音会結成の経緯をご説明しなければなりません。

東京藝術大学音楽学部（前身は東京音楽学校）邦楽科長唄専攻の学生は、プロを目指して入学するわけですが、洋楽と違い卒業しても本名ではプロとして活動しにくいのが実状です。

そこで芸術院会員で芸大教授の故山田抄太郎先生の提唱で 1957 年、芸大教官と卒業生を中心とした演奏団体「長唄東音会」が結成されました。

山田先生を会長に僅か 10 名の同人でしたが同年九月一八日、第一生命ホールに於いて開催された第一回「東音会」は「実力者揃いの素晴らしい演奏…」と各界から絶賛され現在の東音会の礎となりました。

現在の東音会の同人数は男子部、女子部合わせて 128 名、準同人は 36 名です。同人は同人たる高度な技量が要求される為、芸大卒業後も研修所で所定の研修を修得した後、理事会の審査を経て東音会同人として迎えています。

東音会の活動は東京での本公演をはじめ地方公演、創作の会、学校巡回、NHK の放送出演、長唄協会演奏会、又個人的には門弟の指導、カルチャー講師、歌舞伎座出演、海外公演への参加等、活躍の場を拓けています。

学校の音楽教育に邦楽が導入された事で長唄に興味をもつ若い人が僅かながらもふえてくる事を期待しています。長唄は「難しいもの」「退屈なもの」ではなく様々な曲想があり、日本人なら誰でもその音色にひかれるでしょう。長唄は日本で生まれ育った日本の音楽です。先ずよい演奏をお聴き頂きたいと思います。どうぞ東音会にお越しく下さい。

長唄東音会ホームページ (<http://www.touon.com/>) より

### 長唄とは

長唄は、近世邦楽の一ジャンル、三味線音楽の一ジャンル、江戸の音曲の一つであり、正式名称は江戸長唄という。またこれとは別に、地歌の一分類として上方長歌がある。

江戸長唄は義太夫節など語りを中心とした「語り物」とは異なり、唄を中心とした「歌い物」、「うたもの」である。演奏は基本的に複数人の唄と三味線で成り立っているが、曲目によっては小鼓、大鼓、太鼓、笛などで構成される「お囃子」が付くこともある。また、通常の三味線パートのほかに「上調子」と呼ばれる三味線パートを持つ曲も存在する。

江戸時代に歌舞伎の伴奏音楽として発展。代表的な作詞者・作曲者には、金井三笑、初代富士田吉次、二代目富士田吉次、初代櫻田治助、初代杵屋正次郎、三代目杵屋正次郎、九代目杵屋六左衛門、十代目杵屋六左衛門、三代目杵屋勘五郎、初代杵屋六翁、二代目杵屋勝三郎、二代目稀音家浄観、吉住慈恭などが挙げられる。 (出展: wikipedia)



演奏イメージ